

あれ

これ

町政を問う

Q

児童手当の拡充を

A

補助制度等を考慮

質問者



岡井馨一郎 議員



移動児童館

問

児童手当は支給年齢範囲、所得制限限度額も緩和され、第1子5,000円、第2子5,000円、第3子10,000円と、今年4月から小学校6年生まで支給されています。当町の出生数は、平均で毎年250

人前後で、少子化は避けられない状態です。少子化対策のために第3子から町独自で月額5,000円支給することを提案するかどうか。

答

永田福祉課長

松前町次世代育成計画による出生数の将来予想も250人と想定しています。出産から子育てでいろいろな施策を講じていきたいと考えます。町独自の追加支給は考えていません。

問

病院の誘致を

当町は大型商業施設、JRの車両基地・貨物基地と、町民の期待している施設が次々と造られることとなつてまいりました。町長が以前から話されていた病院の誘致については、何らの動きもありません。新規での病院開業はこの地域では、ベット数が飽和状態です。そのため既存の病院の移転、新築しかありません。移転開業には相当な費用を要します。当町として移設に要する費用の一部「土地」を提供してはどうかと思います。町長の今後の方針をうかがいます。

答

引き続き要請

白石町長



当町は総合病院が立地するにはいい条件のところに位置しています。福祉や安全を基準に考えており松前町のまちづくりには、大変メリットがあると考えます。これまで松山赤十字病院については、建てかえを考えているという情報を受け、病院を移転する場合には、松前町を候補地の一つとして検討してほしいと平成15年9月に陳情しています。引き続き情報を収集してまいります。日赤の動向、情報を十分とり議会の皆さんともさらに話を詰め、ある程度こちらの具体的な条件をも踏まえて機会を見て日赤に対し要望してまいります。